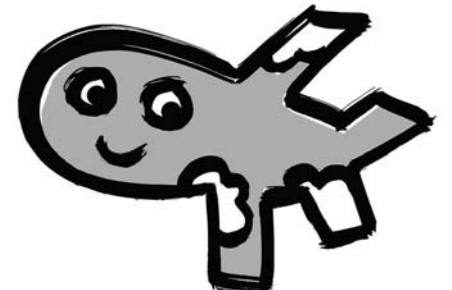




伊丹市マスコット  
たみまる

# 令和5年度の主な事業(案)

## (1面からの続き)



伊丹市マスコット  
ヒコまる

### 安全・安心



#### 新庁舎整備工事・外構工事を実施(上写真)

令和6年度の庁舎のグランドオープンを目指し、旧庁舎解体工事、駐車場整備工事、外構舗装工事を実施。

#### クラウド型被災者生活再建等システムを導入

災害時における市民生活の早期再建を支援するため、調査時間短縮と罹災証明書の早期発行が可能なクラウドシステムを導入。

#### 消防車両・災害活動用ドローンを配備

消防車両整備計画に基づき、小型水槽付ポンプ自動車や救急車などを更新整備。また、消防活動時の安全管理や被害軽減を目的に、新たに災害活動用ドローンを配備。

### 育ち・学び・共生社会



#### 民間保育事業者の人材確保を支援

民間保育所の誘致などにより、130人分の保育定員確保に取り組むほか、奨学金返還支援事業など民間保育事業者の人材確保を支援。

#### 送迎用バスへの安全装置を導入

送迎用バスの置き去り防止に対応するため、公立施設のバスに安全装置を設置し、私立幼保連携型認定こども園に対して設置費用を支援。

#### 伊丹大使を起用したプラネタリウム秋番組を投影

プラネタリウム誕生100周年と伊丹メガスター10周年を記念し、こども文化科学館で伊丹大使をナレーターに起用した番組や市PR動画を流し、シティブロモーションを実施。

#### 夏季自由プールを実施

夏季休業期間中、市内4カ所の公共プールで17小学校の児童を対象に無料開放を実施。

### 健康・医療・福祉



#### 妊娠・出産包括支援事業の充実(上写真)

妊婦や子育て家庭に対し、妊娠時から出産・子育て期までの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施。また、産後の不安や負担感を抱える産婦を支援するため、宿泊型サービスに対応する施設の追加や、通所型サービスの対象月齢を拡充するなど、産後ケア事業を充実。

#### 食の支援による地域セーフティネット強化を実施

生活困窮など個別支援が必要な人の早期発見につなげるため、フードシェアリングや子ども食堂を運営する民間団体と連携し相談支援を実施。

#### アウトリーチ支援員を配置

セルフネグレクトなどの支援拒否者に対し、継続的な訪問などにより信頼関係を築き、必要な支援が開始されるよう新たにアウトリーチ支援員を配置。

### 市民力・にぎわい・活力



#### 地域コミュニティの基盤強化(上写真)

地域の個性や特徴を生かしながら地域コミュニティの基盤強化に取り組む地域自治組織に対し、地域総括交付金を交付し、地域の自立的なまちづくり活動を推進。

#### 地域活動拠点施設の整備に着手

伊丹小学校区の共同利用施設などを集約化し、新たな拠点施設の整備に向けた実施設計に着手。

#### デジタルミュージアムを導入

市立伊丹ミュージアムと昆虫館をデジタルミュージアム化し、オンラインでの鑑賞や学習を可能とすることにより、歴史・美術・俳諧・自然など本市の資源を市内外に発信。

#### 日本遺産推進(清酒発祥の地PR)事業を実施

「清酒発祥の地伊丹」を伝承する日本遺産の認知度向上を図るため、2025年大阪・関西万博に向けた県の誘客促進事業との連携や阪神間日本遺産推進協議会構成市とイベントなどを実施。

### 環境・都市基盤



#### 脱炭素社会に向けた取り組みを推進(上写真)

市民に向けた太陽光発電共同購入事業などを実施。公用車の計画的な電気自動車への更新、再エネ設備導入ポテンシャル調査に基づく公共施設への太陽光パネルの設置を実施。

#### 昆陽池公園の多目的広場トイレを整備

昆陽池公園の多目的広場トイレを誰もが使いやすく景観と調和し、環境にも優しいトイレとして更新するための実施設計に着手。

#### 点字ブロック設置・歩道再整備を実施

安全・安心な歩行空間を確保するため、市道中央天津線などへの点字ブロックの敷設や市道桑津口酒井線外2路線の歩道再整備を実施。

#### 食品ロス削減の取り組みの普及啓発

ごみ減量化推進に向け、市内飲食店と連携し、食品ロス削減の取り組みの普及啓発を実施。

### 参画と協働・行政経営



#### 庁外施設にキャッシュレス決済を拡充(上写真)

庁外各公共施設の受付窓口にて、クレジットカードや電子マネーなどさまざまな決済手段に対応できる決済用端末を導入。

#### 公衆Wi-Fiを拡充

スマートフォンやタブレットなどを活用した学習支援のため、生涯学習施設などの学習室に、また、コミュニケーションや社会参加のツールとして、ボランティア活動の拠点となる福祉施設のロビーなどに、それぞれ公衆Wi-Fiを整備。

#### 市民意識調査を実施

市政の政策的課題の把握とこれまでの施策の効果検証を行うため、満18歳以上の市民を対象に市政に関する満足度などの市民意識調査を実施。